

# Quick Start Guide

1

USBケーブルをDL3/DL3FEデバイスとコンピュータのUSBポートに接続してください。

2

TDL3/DL3FEの電源が入りましたらデフォルトパスワードを入力してください。(デフォルトパスワードはゼロ7つ0000000です)

3

パスワードを入力したらスクリーン内の“SETUP”をタッチしてください。

4

“Change Password”をタッチし、指示に従ってください。最初のデバイス接続後に必ずパスワードの変更をしてください。



パスワード設定後、DL3/DL3FEは使用可能になります。

**警告:**パスワードの復元が不可能なため、設定したパスワードを安全な場所に保管してください。

**一度パスワードを忘れるとリセットするまではデバイスは使用できません。また、データは完全に失われます。**

# SETUP メインメニュー



## Change Password

管理者パスワードを設定するために使います。




## User Password

ユーザーパスワードをセッティングするために使います。



## System

システムメニューを開きます。



## SafeConsole (デバイス管理ソフト)

SafeConsoleへの接続の有無を設定します。


注: 上記メニューは管理者パスワードで接続した場合のメニューですのでユーザーパスワードでのメニューとは多少異なります。

# SETUP SYSTEMメニュー




## Language

言語設定に使用します。日本語はありません。



## Auto-Lock

設定された時間の間、ドライブがアイドル状態になると自動的にデバイスをロックします。10分単位で180分まで設定可能です。



## Strong Password

DL3™により、管理者は認証に強力なパスワードルールを適用することができます。



## LCD Contrast

LCD画面のコントラストを調整します。



## Key Tone

キーボード操作時の音のON / OFFができます。

# SETUP SYSTEMメニュー



## Zeroize Drive

すべての暗号化キーとユーザーパスワードの破棄を開始し、ドライブ上のデータを回復不能にします。DL3は工場出荷時の状態にリセットされず。DL3は、再展開するために再初期化してフォーマットする必要があります。



## RFID

オプションのRFID認証モジュール設定メニューに入ります。



## Read-Only mode

ユーザーが使う際に読み取り専用にすることができます。

**重要:** 常に最新のバージョンでお使いいただくにはファームウェアのアップデートが必要です。定期的にDataLocker社HPをご確認ください。また、ダウンロードにつきましても本社HPよりお願いいたします。